

「2022年度新入社員の意識調査・理想の上司」調査報告

OKBグループのシンクタンク（株）OKB総研（岐阜県大垣市郭町2-25 社長 青木義実）は、標題の調査結果を取りまとめましたのでご案内します。当社では、OKB大垣共立銀行主催の新社員研修会の受講者を対象に、「新入社員の意識調査」を毎年実施しています。

〈調査結果のポイント〉

■ 理想の上司は、「明石家さんま」と「天海祐希」が同率1位（敬称略）

「あなたの理想の上司について著名人・有名人に例え1人だけお答え下さい（自由回答）」と尋ねたところ、「明石家さんま」と「天海祐希」がトップに輝いた。明石家さんまは「いつも明るく優しい」と男女を問わず支持を集め、天海祐希は「叱る時は叱ってくれそう」と特に女性からの支持が多かった。

新入社員全体

順位		支持率 (%)
1位	(1) 明石家さんま	4.7 (5.3)
	(3) 天海祐希	4.7 (3.7)
3位	(3) 内村光良	4.4 (3.7)
4位	(6) 櫻井翔	3.8 (2.0)
5位	(2) 水ト麻美	3.5 (4.9)

(注) 敬称略。括弧内は2021年度の順位、支持率。

男性新入社員

順位		支持率 (%)
1位	(3) 松本人志	5.1 (3.3)
2位	(1) 明石家さんま	4.5 (5.8)
	(10) 内村光良	4.5 (1.7)
	(2) イチロー	4.5 (4.1)
5位	(10) 志村けん	3.8 (1.7)

(注) 敬称略。括弧内は2021年度の順位、支持率。

女性新入社員

順位		支持率 (%)
1位	(2) 天海祐希	8.6 (6.5)
2位	(1) 水ト麻美	6.8 (8.9)
3位	(4) 明石家さんま	4.9 (4.9)
4位	(3) 内村光良	4.3 (5.7)
	(5) 櫻井翔	4.3 (4.1)

(注) 敬称略。括弧内は2021年度の順位、支持率。

■ 将来就きたい地位は「スペシャリスト志向」がトップ

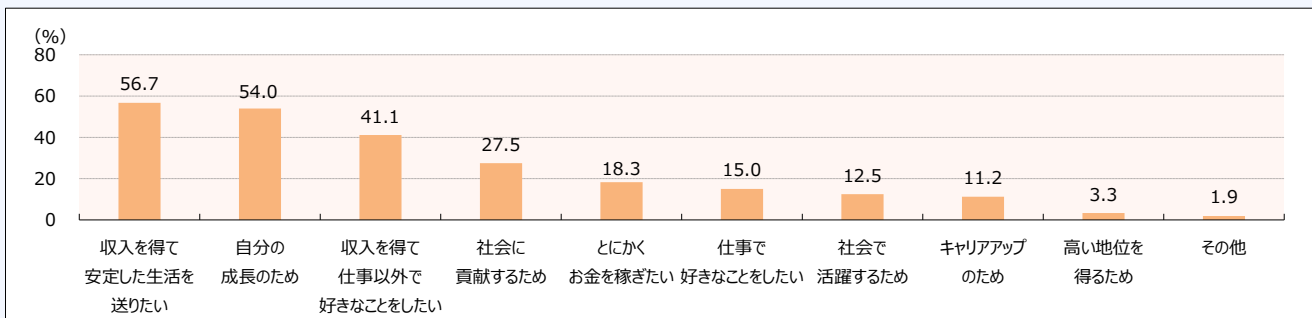
「将来どんな地位に就きたいか」と尋ねたところ、1位は「スペシャリスト志向」で31.1%、次いで「一般社員志向」が22.6%、「管理職志向」が20.7%となった。

■ 上司・先輩との人間関係は「ほどほど派」が58.0%、「積極派」は31.3%

「上司・先輩との人間関係はどのように考えているか」と尋ねたところ、「ほどほど派」（58.0%）は前回から▲0.5ポイントとほぼ横ばい、「積極派」（31.3%）は+4.6ポイントと上昇した。

■ 働く目的は「安定した生活を送りたい」がトップ

「あなたが働く目的は何か」と尋ねたところ、1位は「収入を得て安定した生活を送りたい」で56.7%、次いで「自分の成長のため」が54.0%、「収入を得て仕事以外で好きなことをしたい」が41.1%となった。



※調査結果詳細については次頁以降をご参照下さい。

資料配布場所：大垣市政経済記者クラブ、名古屋金融記者クラブ

【本件に関するお問い合わせ先：(株)OKB総研 調査部 梅木 風香 Tel.0584-74-2615】

調査の概要

調査対象	岐阜県・愛知県・三重県・滋賀県所在の企業・団体の新入社員
調査期間	2022年3月28日～4月13日
調査方法	OKB大垣共立銀行主催の新入社員研修会（WEB,集合型）の受講者(731人)に無記名方式で実施
有効回答者数	367人(有効回答率 50.2%)
回答者属性	下表の通り

		全体	男性	女性
有効回答者数		367名	178名	189名
平均年齢		21.1歳	21.0歳	21.1歳
最終学歴	高校卒業	31.6%	31.5%	31.7%
	専門学校卒業	8.2%	5.1%	11.1%
	短期大学卒業	3.5%	2.2%	4.8%
	4年制大学卒業	51.5%	53.9%	49.2%
	その他	5.2%	7.3%	3.2%
居住地	岐阜県	55.9%	62.4%	49.7%
	愛知県	31.6%	25.8%	37.0%
	三重県	1.4%	2.2%	0.5%
	滋賀県	5.2%	6.2%	4.2%
	その他	6.0%	3.4%	8.5%
業種	建設業	8.4%	11.2%	5.8%
	製造業	42.5%	43.8%	41.3%
	卸売業、小売業	15.8%	15.2%	16.4%
	情報通信業	6.5%	6.7%	6.3%
	サービス業	6.3%	7.3%	5.3%
	その他	7.4%	4.5%	10.1%

(注) 端数を四捨五入しているため、合計は100%にならない場合がある（以下同じ）。

今年の新入社員像

(1) 地元就職とUターン就職

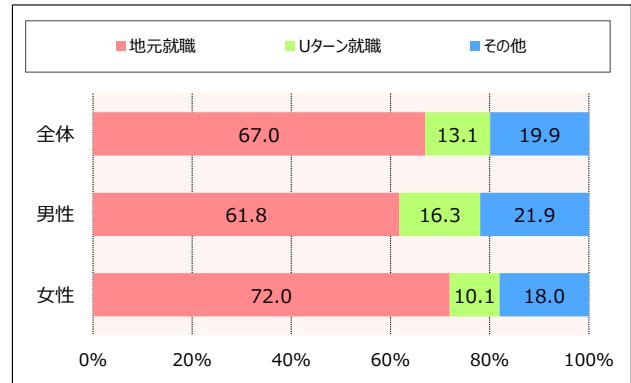
…「地元就職」が7割弱

「あなたは地元就職・Uターン就職・その他のうち、どれにあてはまりますか」と尋ねたところ、最も回答率が高かったのは「地元就職」で67.0%だった。「Uターン就職」は13.1%だった(図表1)。

男女別に見ると、地元就職は男性が61.8%、女性が72.0%と、女性の方が高くなっている。

地元就職を選択した理由としては、「実家から通いたかったから」、「地元に貢献したいから」といったコメントが目立った。Uターン就職を選択した理由としては、「実家暮らしをしたかった」、「地元が好きだから」といった声が聞かれた。また、その他を選択した理由としては、「入社したい会社が地元ではなかった」(地元と違う地域の学校へ進学し、地元と違う地域で就職)、「一人暮らしをしたかった」(地元と違う地域の学校へ進学、就職)といったコメントがあった。

図表1 地元就職とUターン就職



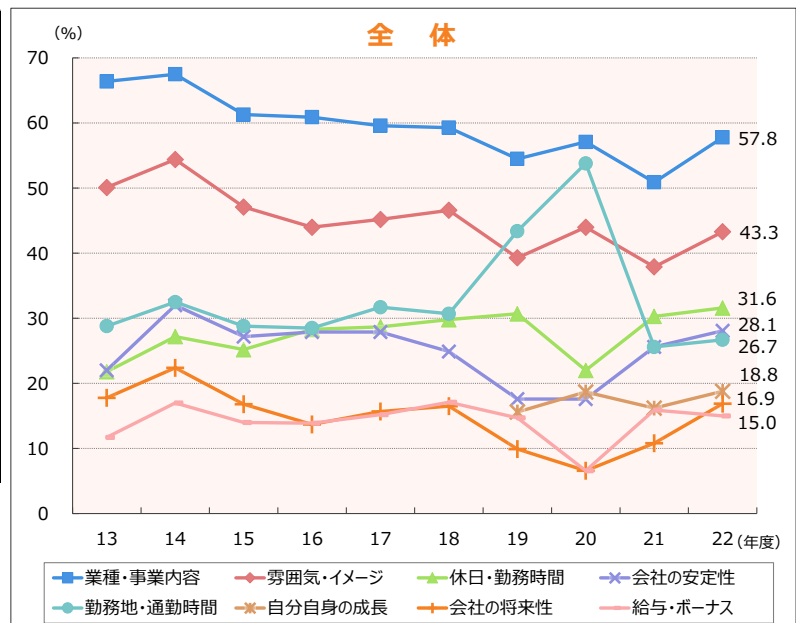
(2) 就職先の選択基準

…「業種・事業内容」「雰囲気・イメージ」を重視

「入社を決めるにあたって何を重視しましたか(3つまで選択)」と尋ねたところ、1位は「業種・事業内容」(57.8%)、2位は「雰囲気・イメージ」(43.3%)、3位は「休日・勤務時間」(31.6%)だった(図表2)。1位の「業種・事業内容」は前回から+6.9ポイント、2位の「雰囲気・イメージ」は+5.4ポイントとそれぞれ上昇した。

図表2 就職先の選択基準と推移(推移は上位8項目) ※複数回答

順位	重視した項目	回答割合	前回比
1	業種・事業内容	57.8%	+6.9
2	雰囲気・イメージ	43.3%	+5.4
3	休日・勤務時間	31.6%	+1.3
4	会社の安定性	28.1%	+2.5
5	勤務地・通勤時間	26.7%	+1.1
6	自分自身の成長	18.8%	+2.6
7	会社の将来性	16.9%	+6.1
8	給与・ボーナス	15.0%	▲0.9
9	社員・人事担当者の対応	12.8%	▲7.4
10	福利厚生	7.4%	▲3.4
11	親または学校の推薦	5.7%	▲2.2
12	会社の規模	4.9%	▲2.7
13	会社の知名度	3.0%	+0.1
14	柔軟な働き方への対応	1.6%	(新設)
15	SDGsなど社会貢献意識の強さ	1.6%	(新設)
16	その他	0.8%	▲0.6



※2020年度は新型コロナの影響で例年に比し回答数が少ない

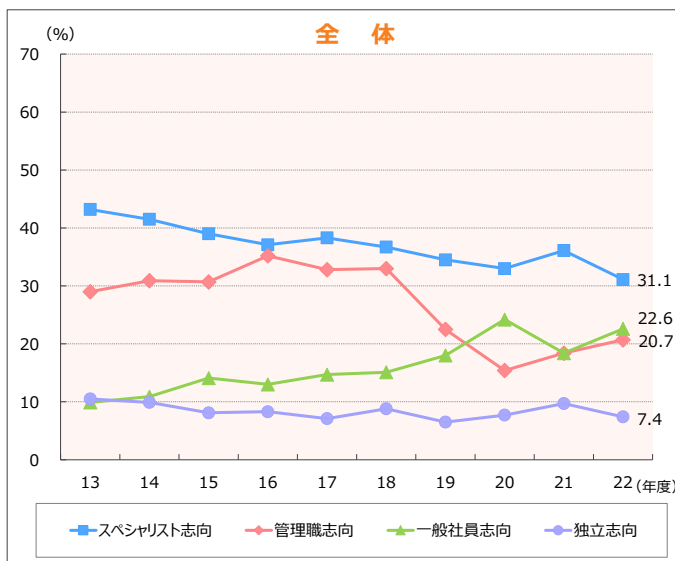
(3) 将来就きたい地位

…「スペシャリスト志向」がトップ

「あなたは将来どんな地位に就きたいですか(1つだけ選択)」と尋ねたところ、1位は「特殊能力・技能のあるスペシャリスト社員(以下:スペシャリスト志向)」で31.1%、次いで「一般社員のままだがよい(以下:一般社員志向)」が22.6%、「部長・課長・主任などの肩書のある管理職(以下:管理職志向)」が20.7%となった(図表3)。

「スペシャリスト志向」は前回から▲5.0ポイントと低下した一方、「一般社員志向」は+4.2ポイントと上昇した。「スペシャリスト志向」はここ近年低下傾向にあるのに対し、「一般社員志向」は上昇傾向にある。

図表3 将来就きたい地位(わからないを除いた項目)



※2020年度は新型コロナの影響で例年に比し回答数が少ない

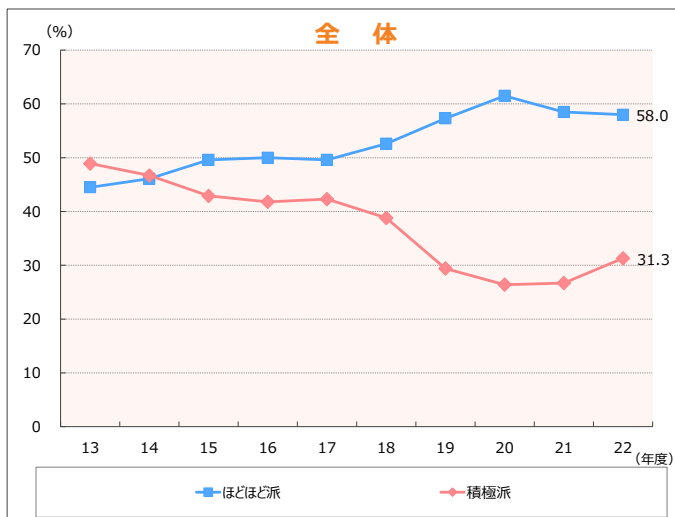
(4) 上司・先輩との人間関係

…「ほどほど派」が6割弱

「上司・先輩との人間関係はどのように考えていますか(1つだけ選択)」と尋ねたところ、「義理を欠かない程度(以下:ほどほど派)」が58.0%で最も回答率が高く、次いで「プライベートも含め積極的に(以下:積極派)」が31.3%となった(図表4)。

2015年度に「ほどほど派」が「積極派」を上回ったのちその差は拡大していたが、今回は「積極派」が+4.6ポイントとなり、両者の差はやや縮小した。

図表4 上司・先輩との人間関係(上位2項目)



※2020年度は新型コロナの影響で例年に比し回答数が少ない

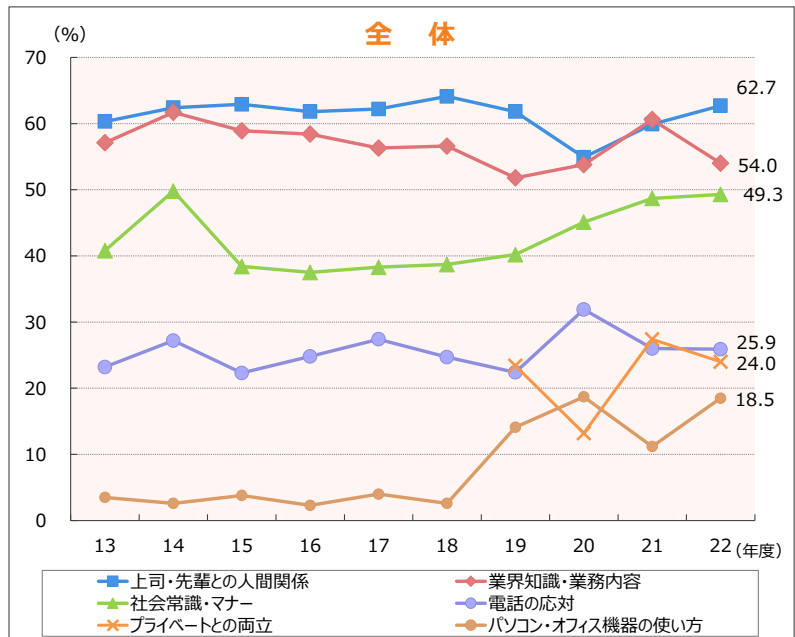
(5) 入社の際の不安

…「上司・先輩との人間関係」がトップ

「入社にあたって不安に思うことは何ですか（3つまで選択）」と尋ねたところ、1位は「上司・先輩との人間関係」（62.7%）、2位は「業界知識・業務内容」（54.0%）、3位は「社会常識・マナー」（49.3%）となった（図表5）。「上司・先輩との人間関係」が上昇した一方、「業界知識・業務内容」が低下し、1位と2位が前回から入れ替わった。

図表5 入社の際の不安（推移は上位6項目）※複数回答

順位	項目	回答割合	前回比
1	上司・先輩との人間関係	62.7%	+2.8
2	業界知識・業務内容	54.0%	▲6.6
3	社会常識・マナー	49.3%	+0.6
4	電話の対応	25.9%	▲0.1
5	プライベートとの両立	24.0%	▲3.4
6	パソコン・オフィス機器の使い方	18.5%	+7.3
7	同僚との人間関係	16.6%	+5.4
8	機械の使い方	16.3%	+6.9
9	規則的な生活	11.4%	▲2.7
10	健康	11.2%	+2.5
11	その他	0.5%	▲3.1



※2020年度は新型コロナの影響で例年に比し回答数が少ない

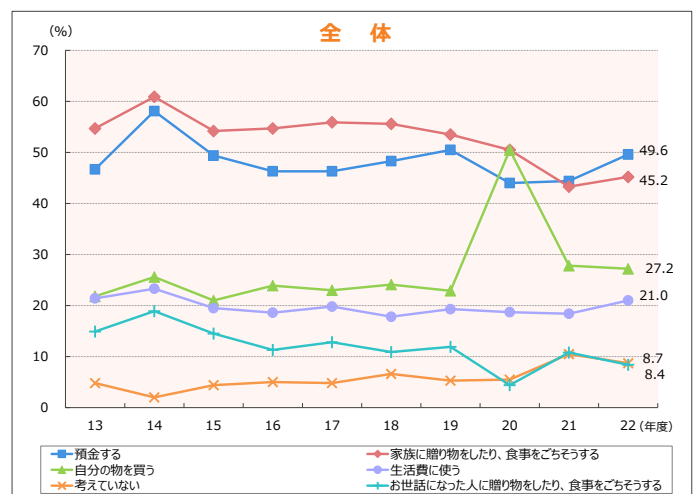
(6) 初給与の使い道

…「預金する」がトップ、次いで「家族に感謝」

「初給与はどのように使いますか（2つまで選択）」と尋ねたところ、1位は「預金する」（49.6%）、2位は「家族に贈り物をしたり、食事をごちそうする（以下：家族に感謝）」（45.2%）となった（図表6）。

1位の「預金する」は前回から+5.2ポイント上昇した。

図表6 初給与の使い道（上位6項目）※複数回答



※2020年度は新型コロナの影響で例年に比し回答数が少ない

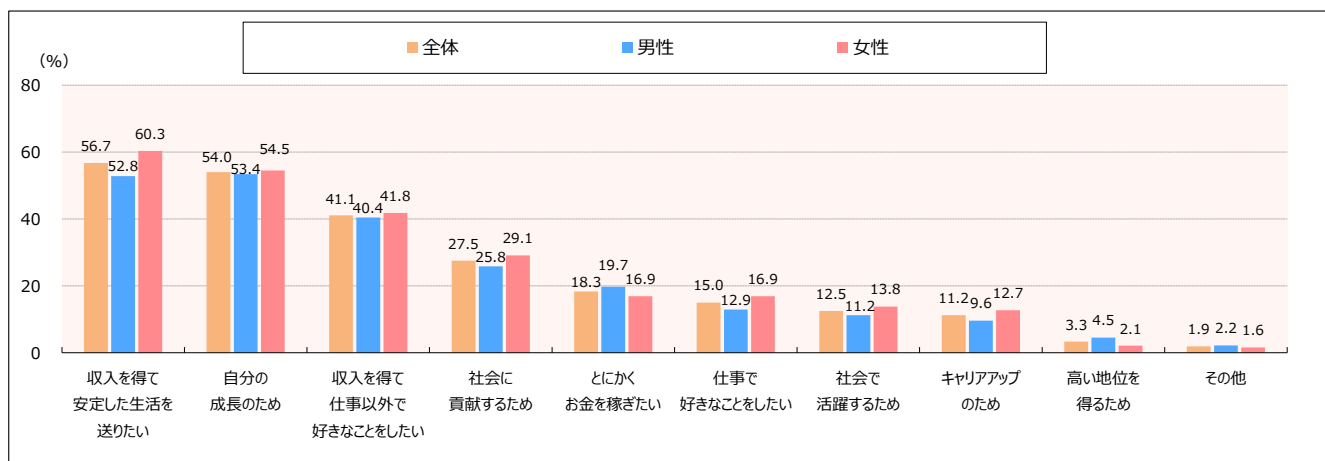
(7) 働く目的

…「安定した生活を送りたい」がトップ

「あなたが働く目的は何ですか（3つまで選択）」と尋ねたところ、1位は「収入を得て安定した生活を送りたい」（56.7%）、2位は「自分の成長のため」（54.0%）、3位は「収入を得て仕事以外で好きなことをしたい」（41.1%）となった（図表7）。

男女別に見ると、男性は「自分の成長のため」（53.4%）、女性は「収入を得て安定した生活を送りたい」（60.3%）がトップであった。

図表7 働く目的 ※複数回答



(8) 理想の上司

…「明石家さんま」と「天海祐希」が同率1位

今年度の新入社員に、「あなたの理想の上司とはどんなタイプですか。著名人・有名人に例えて1人だけお答え下さい（自由回答）」と尋ねたところ、「明石家さんま」と「天海祐希」が同率でトップに輝いた。明石家さんまは2018年度から4年度連続、天海祐希は2017年度以来のトップとなった(図表8)。

全体ランキングでトップの明石家さんまは、「いつも明るく優しい」、「仕事は振りつつもよく気にかけてくれそう」、「おもしろくて人望があるから」といった意見が寄せられた。

また、天海祐希は「叱るところはきちんと叱り、褒めるところはきちんと褒めてくれそう」、「テキパキと指示を出してくれそう」、「芯を通すかつこよさがある」といった意見が寄せられた。

男女別ランキングでは、男性が選んだトップ3は1位が松本人志、2位は同率で明石家さんま・内村光良・イチローとなった。女性が選んだトップ3は1位が天海祐希、2位が水ト麻美、3位が明石家さんまとなった。(敬称略)

図表8 理想の上司（敬称略）

全 体	順位	2017年度	2018年度	2019年度	2021年度	2022年度
	1	天海祐希	明石家さんま	明石家さんま	明石家さんま	明石家さんま
	2	明石家さんま	松岡修造	イチロー	水ト麻美	天海祐希
	3	松岡修造	天海祐希	松岡修造	内村光良	内村光良
	4	所ジョージ	内村光良	内村光良	天海祐希	櫻井翔
	5	水ト麻美	イチロー	水ト麻美	イチロー	水ト麻美

男 性 新 入 社 員	順位	2017年度	2018年度	2019年度	2021年度	2022年度
	1	明石家さんま	明石家さんま	イチロー	明石家さんま	松本人志
	2	松岡修造	松岡修造	明石家さんま	イチロー	明石家さんま
	3	所ジョージ	イチロー	松岡修造	松岡修造	内村光良
	4	イチロー	松本人志	内村光良	阿部寛	イチロー
5	松本人志	北野武	所ジョージ	松本人志	志村けん	

女 性 新 入 社 員	順位	2017年度	2018年度	2019年度	2021年度	2022年度
	1	天海祐希	天海祐希	水ト麻美	水ト麻美	天海祐希
	2	水ト麻美	明石家さんま	明石家さんま	天海祐希	水ト麻美
	3	明石家さんま	水ト麻美	松岡修造	内村光良	明石家さんま
	4	松岡修造	松岡修造	天海祐希	明石家さんま	内村光良
5	内村光良	内村光良	内村光良	櫻井翔	櫻井翔	

(注) 網掛けは2022年度全体で回答率が高かった上位3位までの人。

2020年度については新型コロナウイルスの影響で回答数が少なかったため集計していない。

以上